

Weekly Global Economy

海外 経済指標・イベント予定 (2008年1月28日~2月1日)

発表日：2008年1月25日(金)

~経済指標では世界経済の緩やかな減速が示される見込み~

第一生命経済研究所 経済調査部
海外経済チーム(03-5221-5001)

1月28日~2月1日予定

発表日 (日本時間)	イベント(経済指標、講演、等)	当社 予想	コンセンサス、 市場予想レンジ	前月値 (前回値)
1.28 (月)	(豪) 休場：オーストラリアデー			
18:00	(欧) 12月マネーサプライ(M3、前年比)	+12.2%	+12.2% (+11.9~+12.6%)	+12.3%
0:00	(米) 12月新築住宅販売件数(千戸)	645	645 (580~680)	647
1.29 (火)	(印) 中銀四半期政策見通し			
	(英・独・仏・伊) 首脳ヘッジファンドの自主規制 と市場の安定について協議			
11:00	(米) 大統領一般教書演説			
19:00	(マレーシア) 金融政策報告	3.50%	3.50% (3.50~3.50%)	3.50%
22:30	(米) 12月耐久財受注(前月比)	+2.1%	+1.6% (▲0.1~+5.5%)	▲0.1
	除く輸送機器(前月比)	0.0%	0.0% (▲1.5~+1.1%)	▲0.8%
23:00	(米) 11月S&Pケース・シラー米住宅価格指数	▲7.2%	▲7.2% (▲8.0~▲6.8%)	▲6.1
0:00	(米) 1月CB消費者信頼感指数	87.5	87.0 (80.0~90.0)	88.6
1.30 (水)	(独) 1月小売売上高(前月比、2月5日まで発表)	+1.9%	+1.9% (+1.0~+3.5%)	▲1.9%
21:00	(米) MBA住宅ローン申請指数	+1.6%		+8.3%
22:15	(米) 1月ADP雇用統計(千人)	+40	+40 (▲15~+55)	+40
22:30	(米) 10-12月期実質GDP成長率 (前期比年率、速報値)	+1.3%	+1.2% (+0.4~+2.0%)	+4.9%
2:00	(米) グリースパン前FRB議長、モスクワの投資 フォーラムで講演			

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

発表日 (日本時間)	イベント (経済指標、講演、等)	当社 予想	コンセンサス、 市場予想レンジ	前月値 (前回値)
4 : 15	(米) FOMC			
1.31 (木) ※	(フィリピン) 10-12 月期実質 GDP 成長率 (前年比) (フィリピン) 中銀金融政策委員会、金利発表 (加) 中銀総裁ドッジが退任	+6.4%	+6.4% (+5.2~+7.0%)	+6.6% 5.25%
17 : 55	(独) 1 月失業率	8.3%	8.3% (8.2~8.4%)	8.4%
19 : 00	(欧) 1 月消費者物価 (前年比、速報値)	+3.1%	+3.1% (+3.0~+3.7%)	+3.1%
19 : 00	(欧) 12 月失業率	7.1%	7.1% (7.1~7.2%)	7.2%
19 : 00	(欧) 1 月景況感指数	0.85	0.85 (0.80~0.89)	0.92
19 : 30	(英) 1 月 G F K 消費者信頼感調査	▲12	▲12 (▲18~▲11)	▲14
※	(独) 1 月消費者物価 (前年比)	+2.7%	+2.7% (+2.4~+3.4%)	+2.8%
22 : 30	(米) 新規失業保険申請件数 (千件)	+315		+301
22 : 30	(米) 10-12 月期雇用コスト指数	+0.8%	+0.8% (0.7~1.4%)	+0.8%
22 : 30	(米) 12 月個人所得 (前月比)	+0.4%	+0.4% (+0.2~+0.5%)	+0.4%
22 : 30	(米) 12 月個人消費 (前月比)	+0.1%	+0.1% (▲0.1~+1.0%)	+1.1%
22 : 30	(米) 12 月 P C E コア (前月比)	+0.2%	+0.2% (+0.1~+0.3%)	+0.2%
	(前年比)	+2.2%	+2.2% (+2.1~+2.2%)	+2.2%
23 : 45	(米) 1 月シカゴ PMI	53.0	53.0 (50.0~56.0)	56.4
0 : 00	(米) 12 月求人広告指数	20	20 (20~21)	21
2.1 (金)	(マレーシア) 休場 : 連邦領記念日 (加) 中銀総裁カーニーが就任 (O P E C) 臨時総会			
10 : 00	(中国) 1 月製造業 PMI			55.3
15 : 30	(インド) 卸売物価 (1 月 19 日の週、前年比)	+3.79%		+3.83%
17 : 45	(伊) 1 月製造業 PMI	50.4	50.4 (50.1~51.0)	50.7
17 : 50	(仏) 1 月製造業 PMI	53.5	53.5 (53.4~54.0)	53.8
17 : 55	(独) 1 月製造業 PMI	53.6	53.6 (53.0~54.4)	53.6
18 : 00	(欧) 1 月製造業 PMI (確報)	52.6	52.6 (52.6~52.6)	52.6 (速報)
18 : 30	(英) 1 月製造業 PMI	52.5	52.5 (51.5~53.1)	52.9

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

発表日 (日本時間)	イベント (経済指標、講演、等)	当社 予想	コンセンサス、 市場予想レンジ	前月値 (前回値)
22:30	(米) 1月非農業部門雇用者数 (前月差、千人)	+65	+55 (▲5~90)	+18
22:30	(米) 1月製造業雇用者数 (前月差、千人)	▲15	▲15 (▲20~▲7)	▲19
22:30	(米) 1月失業率	4.9%	5.0% (4.9~5.1%)	5.0%
22:30	(米) 1月平均時給 (前月比) (前年比)	+0.3%	+0.3% (+0.1~+0.4%)	+0.4% +3.7%
0:00	(米) 1月シガン大消費者センチメント (確定値)	79.0	79.0 (74.0~80.7)	80.5
0:00	(米) 12月建設支出 (前月比)	▲0.5%	▲0.5% (▲0.8~+0.1%)	+0.1%
0:00	(米) 1月ISM製造業景気指数	47.0	47.0 (45.0~51.0)	47.7
※	(米) 1月自動車販売台数 (百万台)	16.1	16.1 (15.7~16.3)	16.3

上記以外に、毎週火曜日に週間小売統計が発表される。

(注1) 網掛けの経済指標注目イベント・指標、太字は重要指標

(注2) 市場予想はBloomberg

(注3) ※は発表時期未定

(注4) (欧) はユーロ圏

重要指標の解説

● 米国

1月CB消費者信頼感指数、1月ミシガン大消費者センチメント (確定値)

- ・CB消費者信頼感指数は12月に期待指数の改善によって前月から上昇したが、1月は逆に現状指数が改善するものの、期待指数の悪化によって低下すると予想される。
- ・現状指数は雇用判断の改善によって上昇が見込まれる。一方、期待指数は株価の大幅な下落などにより低下しよう。
- ・ミシガン大消費者センチメントは速報調査時点後の、株の大幅下落により下方修正される見込み。
- ・前回個人消費がマイナスの伸びとなった90年当時CB消費者信頼感指数は50台まで急激に悪化した。足元の消費者マインドの緩やかな低下、水準は個人消費の緩やかな減速を示唆している。

消費者信頼感 (Consumer Confidence)

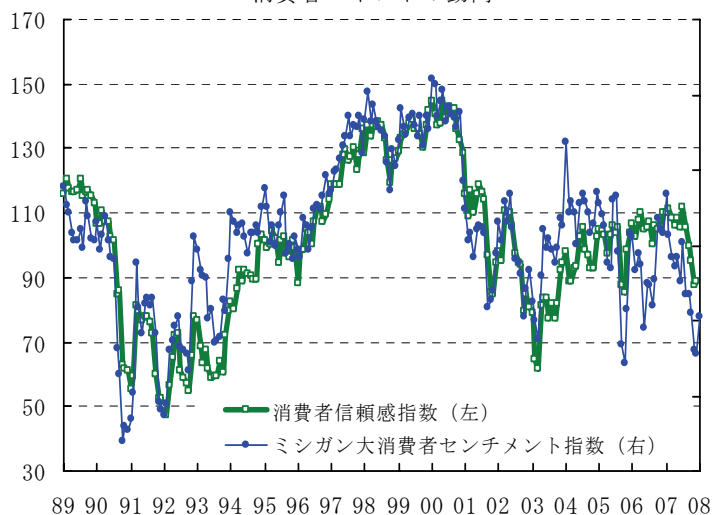
	消費者信頼感指数			雇用判断				半年後の景況感		半年以内の購入計画		ミシガン大学消費マインド	
	期待指数	現状指数		充分	困難	良くなる	悪くなる	自動車	住宅	期待	現状		
07/05	108.5	90.1	136.1	29.1	19.7	15.3	10.2	5.9	2.8	88.3	77.6	105.1	
07/06	105.3	88.8	129.9	27.6	20.5	16.2	10.8	6.0	2.9	85.3	74.7	101.9	
07/07	111.9	94.4	138.3	30.0	18.7	15.1	8.2	7.3	3.3	90.4	81.5	104.5	
07/08	105.6	89.2	130.1	27.5	19.7	15.0	10.2	6.3	3.6	83.4	73.7	98.4	
07/09	99.5	85.0	121.2	25.6	22.4	15.7	11.9	5.3	3.0	83.4	74.1	97.9	
07/10	95.2	80.0	118.0	24.1	22.8	14.0	13.9	6.6	2.7	80.9	70.1	97.6	
07/11	87.8	69.1	115.7	23.3	21.4	12.4	16.6	4.8	2.6	76.1	66.2	91.5	
07/12	88.6	75.5	108.3	22.7	23.5	13.8	14.1	6.1	2.5	75.5	65.6	91.0	
08/01										80.5	69.1	98.1	

(出所) The Conference Board, University of Michigan

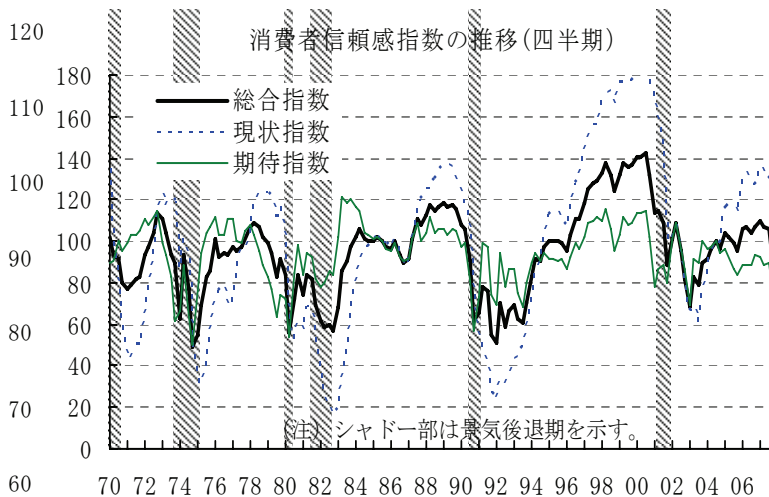
(注) 「雇用判断」、「半年後の景況感」、「購入計画」の単位は%で、全体に占める割合を指す。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

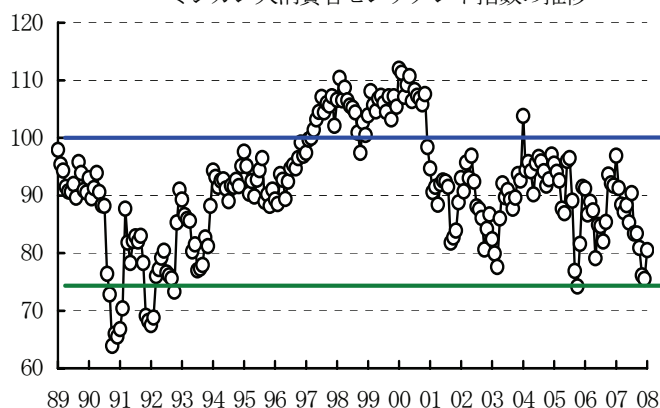
消費者マインドの動向



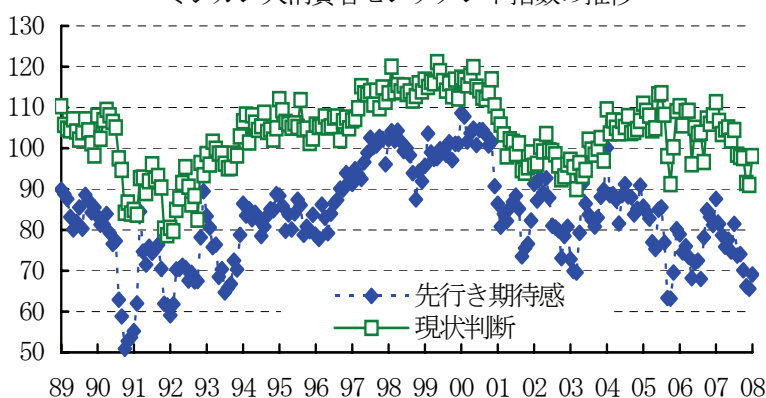
消費者信頼感指数の推移(四半期)



ミシガン大消費者センチメント指数の推移



ミシガン大消費者センチメント指数の推移



12月耐久財受注(前月比)、除く輸送機器(前月比)

・12月の耐久財受注はボーイングの受注が増加したことから全体では高い伸びが予想される。しかし、除く輸送機器ベースでは、一般機械などでの低迷によって横ばいにとどまる見込み。

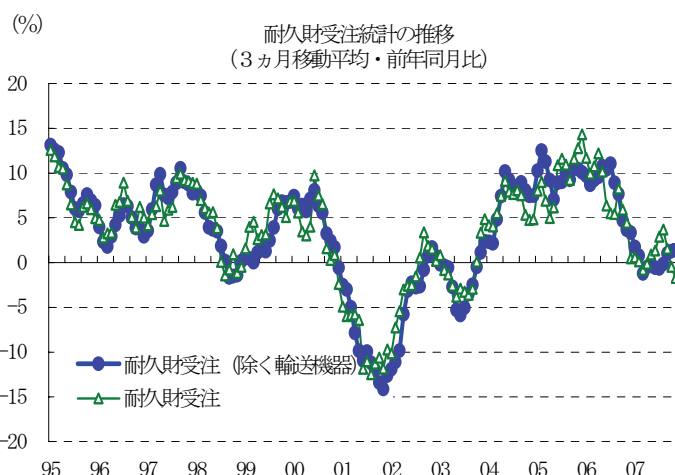
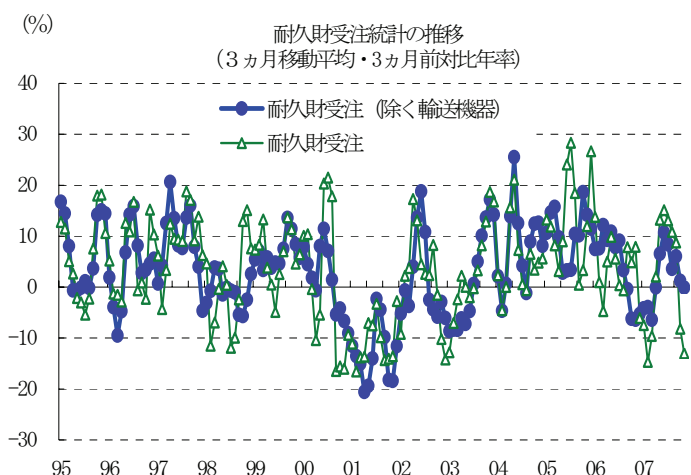
耐久財受注 (Advance Report on Durable Goods Manufacturers' Shipments and Orders)

	出荷				受注				在庫			
	耐久財	除く輸送機器		非国防資本財 除く輸送機器	耐久財	除く輸送機器		非国防資本財 除く輸送機器	耐久財	除く輸送機器		非国防資本財 除く輸送機器
06/1Q	+1.1	+2.5	(+8.1)	+2.5	▲1.2	+2.9	(+9.2)	+4.7	+0.9	+2.0	+1.7	
06/2Q	+0.4	+0.8	(+8.5)	+1.1	+1.4	+1.9	(+10.4)	+0.4	+2.5	+2.6	+1.5	
06/3Q	▲0.2	+0.5	(+7.6)	+0.7	+1.9	▲0.1	(+7.7)	+2.5	+2.9	+3.3	+3.2	
06/4Q	▲0.4	▲1.3	(+2.5)	▲0.8	▲1.6	▲1.4	(+3.3)	▲1.5	+1.4	+1.5	+1.8	
07/1Q	▲1.1	▲0.9	(▲0.9)	▲2.9	▲2.5	▲1.6	(▲1.2)	▲4.3	+0.6	+0.1	+0.4	
07/2Q	+2.2	+2.8	(+1.0)	+2.3	+3.6	+2.6	(▲0.6)	+3.1	+0.4	▲0.1	+0.4	
07/3Q	+1.4	+0.1	(+0.7)	+1.5	+2.1	+1.5	(+1.0)	+0.8	+0.3	+0.1	+1.1	
07/05	+0.2	▲0.3	(+0.9)	+0.7	▲2.4	▲0.3	(▲0.2)	▲1.5	+0.1	▲0.1	+0.4	
07/06	▲1.1	▲1.5	(▲1.1)	▲0.8	+1.8	▲1.3	(▲2.6)	▲0.2	▲0.0	+0.0	+0.2	
07/07	+4.0	+1.8	(+1.2)	▲0.0	+5.9	+3.3	(+0.8)	+0.9	+0.1	▲0.0	+0.6	
07/08	▲1.9	▲0.6	(▲0.2)	+1.9	▲5.3	▲1.8	(+1.3)	+0.1	▲0.1	▲0.2	+0.3	
07/09	▲1.8	▲0.5	(+1.0)	+1.8	▲1.4	+1.0	(+0.9)	+1.4	+0.3	+0.3	+0.3	
07/10	+0.5	+0.6	(+1.5)	▲1.2	▲0.5	▲1.0	(+1.6)	▲3.0	+0.4	+0.4	+0.8	
07/11	▲0.1	▲0.0	(+2.5)	+0.2	▲0.1	▲0.8	(+1.9)	▲0.1	+0.7	+0.4	+0.7	

(出所) 商務省

(注) 四半期は前期比、月次は前月比伸び率。()内は季節調整値の前年比。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。



10-12月期実質GDP成長率（前期比年率、速報値）

・前期比年率+1.3%と前期の同+4.9%から減速が予想される。個人消費、設備投資、政府支出が小幅減速にとどまるなか、住宅投資のマイナス幅拡大、在庫投資がマイナス寄与に転じよう。

実質GDP（Gross Domestic Product）

	実質GDP							名目GDP		GDP デフレーター	
	個人消費	住宅投資	設備投資	在庫投資	政府支出	純輸出	輸出	輸入			
06/1Q	+4.8	+4.4	▲0.7	+13.3	(▲0.55)	+4.9	(+0.09)	+11.5	+6.9	+8.4	+3.4
06/2Q	+2.4	+2.4	▲11.7	+4.3	(+0.46)	+1.0	(+0.48)	+5.7	+0.9	+6.0	+3.5
06/3Q	+1.1	+2.7	▲20.4	+5.1	(+0.09)	+0.8	(▲0.25)	+5.8	+5.4	+3.4	+2.4
06/4Q	+2.1	+3.9	▲17.2	▲1.4	(▲1.28)	+3.5	(+1.29)	+14.3	+1.6	+3.8	+1.7
07/1Q	+0.6	+3.7	▲16.3	+2.1	(▲0.61)	▲0.5	(▲0.52)	+1.1	+3.9	+4.9	+4.2
07/2Q	+3.8	+1.4	▲11.8	+11.0	(+0.20)	+4.1	(+1.35)	+7.5	▲2.7	+6.6	+2.6
07/3Q	+4.9	+2.8	▲20.5	+9.4	(+0.86)	+3.8	(+1.42)	+19.1	+4.3	+6.0	+1.0
07/4Q	+1.3	+2.6	▲28.1	+6.2	(▲0.68)	+3.6	(+0.05)	+1.4	+0.7	+3.8	+2.4

（出所） 商務省 (Department of Commerce)、予測は当社。

（注） 数字は前期比年率伸び率。但しカッコ内は対実質GDP寄与度（前期比年率ベース）

1月29、30日FOMC

・緊急利下げ時の声明文では、大幅な利下げ後も景気の下振れリスクが残っているとしており、金融市場の状況悪化が続くもとで、50bpの大幅な利下げを実施すると予想される。さらに、今後の金融政策についても「経済成長の下振れリスクはかなり残っている。委員会は、今後も金融やその他動向が景気見通しに与える影響を見極め、このようなリスクに対処するために直ちに必要に応じて行動する」と今後もインターミーティングを含めた積極的な利下げ姿勢を示すと予想される。

・声明文は緊急利下げ時のものと全く同様の内容になる見込み。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

● 1月22日の声明文

景気見通しの悪化と成長の下振れリスクの拡大を受け委員会は今回の行動をとった。短期金融市場でのストレスは幾分か緩和された一方、金融市場では広範囲にわたり状況が悪化を続け、一部の企業と家計向けの信用はより厳格化された。さらに、新しく入手された情報では住宅収縮の深刻化と労働市場の悪化が示されている。

委員会は、数四半期インフレは鈍化すると予想しているが、注意深くインフレ環境を監視し続ける必要があるだろう。

経済成長の下振れリスクはかなり残っている。委員会は、今後も金融やその他動向が景気見通しに与える影響を見極め、このようなリスクに対処するために直ちに必要に応じて行動する。

1月非農業部門雇用者数変化（前月差、千人）、1月失業率

・ストの影響拡大による下振れ圧力が一部の業種にあるが、1月雇用統計調査週の週間新規失業保険申請件数が12月雇用統計調査週から減少していること、12月に下振れた要因の1つである天候が改善していることから、1月の非農業部門雇用者数は前月差+65千人に改善すると予想される。

米国雇用動向 (The Employment Situation)

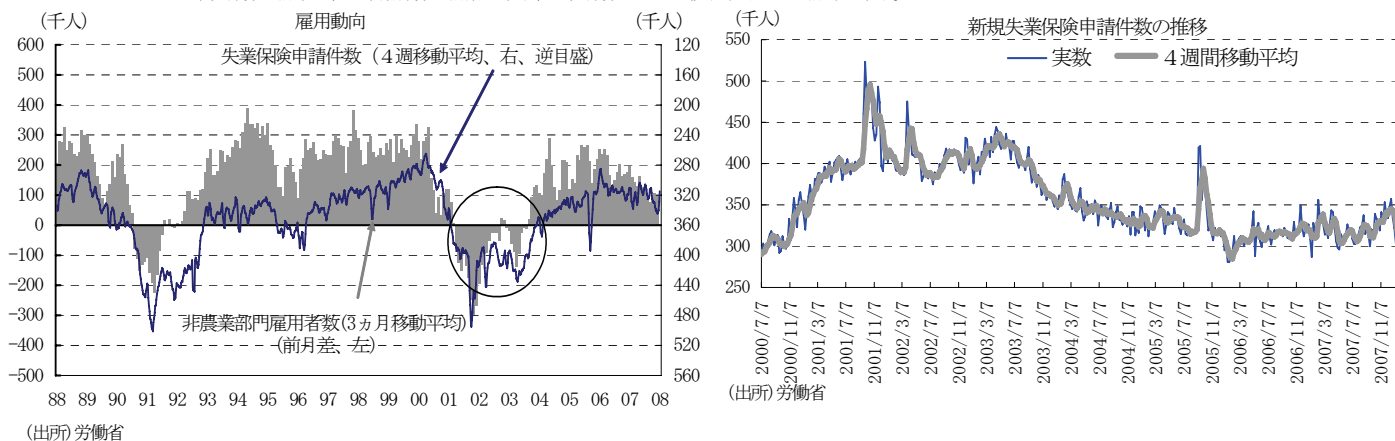
年	失業率	非農業部門雇用者数							時間当たり賃金		労働時間	労働投入量	
		前月差	製造業 前月差	建設業 前月差	サービス 前月差	関連業 前月差	小売業 前月差	サービス 前月差	政府 前月差	前月比		前年比	前月比
2000年	4.0	162	▲8	7	163	19	112	22	3.9	34.3		1.8	
2001年	4.7	▲147	▲122	▲1	▲24	▲24	▲18	46	3.8	34.0		▲1.4	
2002年	5.8	▲45	▲67	▲8	32	▲9	21	21	2.9	33.8		▲2.0	
2003年	6.0	9	▲51	10	51	▲4	60	▲4	2.7	33.7		▲1.4	
2004年	5.5	175	▲0	26	147	17	92	13	2.1	33.7		1.6	
2005年	5.1	209	▲7	36	176	18	112	13	2.8	33.7		2.5	
2006年	4.6	189	▲7	11	179	▲3	126	20	3.9	33.8		2.9	
2007年	4.6	111	▲18	▲16	142	4	106	23	3.9	33.8		1.6	
四半期													
071Q	4.50	142	▲14	3	150	27	90	28	0.3	4.0	33.8	0.3	1.1
072Q	4.51	126	▲13	▲9	147	▲7	120	12	0.4	3.9	33.8	0.5	2.1
073Q	4.68	77	▲21	▲23	119	▲0	93	15	0.3	3.9	33.8	0.3	1.2
074Q	4.80	97	▲22	▲35	152	▲4	120	36	0.3	3.8	33.8	0.2	1.0
月次													
0701	4.60	162	▲1	34	128	34	67	26	0.2	4.08	33.8	▲0.2	2.2
0702	4.48	90	▲17	▲77	179	7	124	34	0.4	4.06	33.7	▲0.3	1.8
0703	4.41	175	▲23	51	143	39	78	23	0.3	3.99	33.9	0.8	1.1
0704	4.48	122	▲18	▲21	159	▲27	133	32	0.2	3.73	33.8	▲0.2	1.1
0705	4.49	188	▲3	▲12	202	18	147	7	0.4	3.96	33.8	0.2	2.1
0706	4.57	69	▲19	6	79	▲11	79	▲2	0.5	4.00	33.9	0.4	2.1
0707	4.66	93	▲4	▲16	108	7	92	▲24	0.3	3.93	33.8	▲0.1	2.3
0708	4.67	93	▲45	▲29	165	▲4	110	63	0.3	3.92	33.8	0.1	1.6
0709	4.72	44	▲15	▲25	84	▲3	77	7	0.2	3.91	33.8	0.1	1.2
0710	4.76	159	▲23	▲20	202	▲20	163	49	0.2	3.72	33.8	0.1	1.0
0711	4.67	115	▲13	▲37	160	32	104	28	0.4	3.83	33.8	0.1	0.9
0712	4.98	18	▲31	▲49	93	▲24	94	31	0.4	3.75	33.8	0.0	1.0

(出所) 労働省 (Department of Labor)

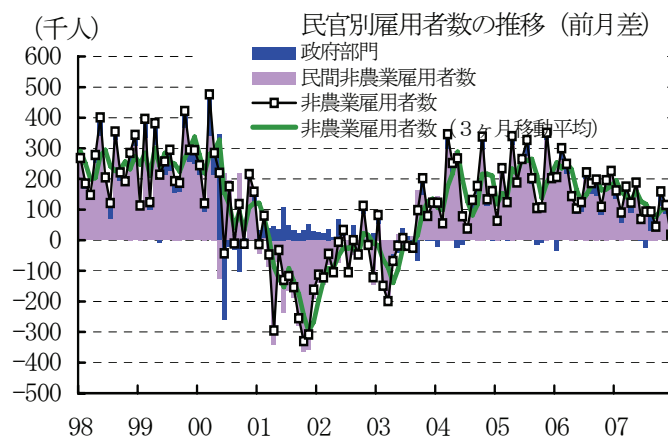
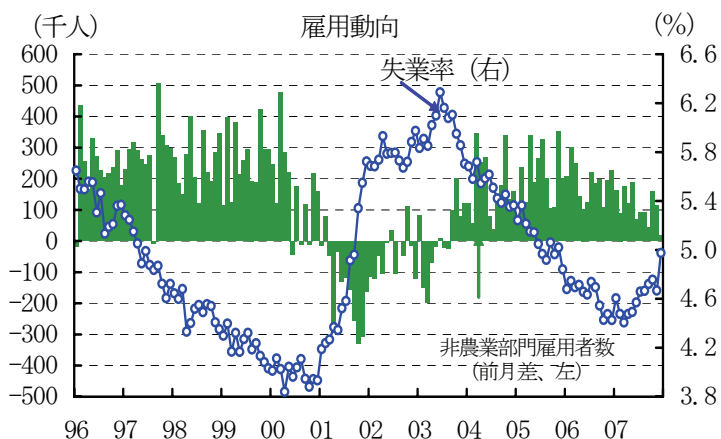
(注) 単位は雇用者数が千人 (年率)、労働時間が週当たり時間、その他は%。

四半期部分の前月比は前期比。

※は年次部分が前年比、四半期部分が前期比年率、月次部分が3カ月移動平均3カ月前対比年率。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

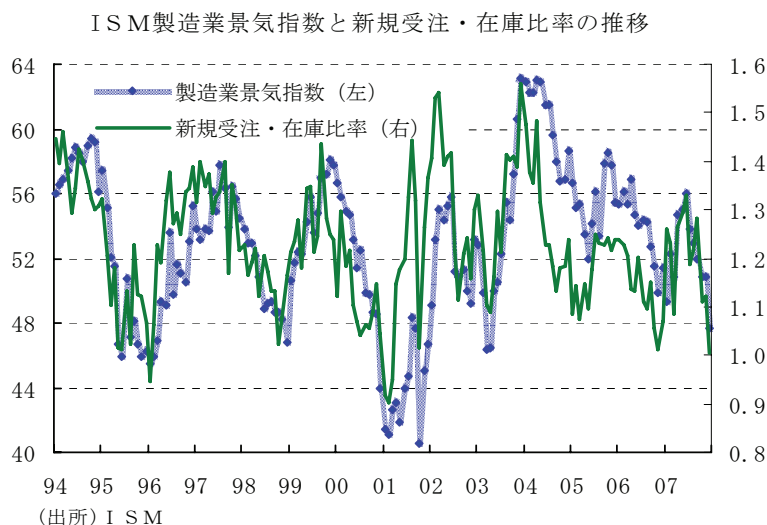
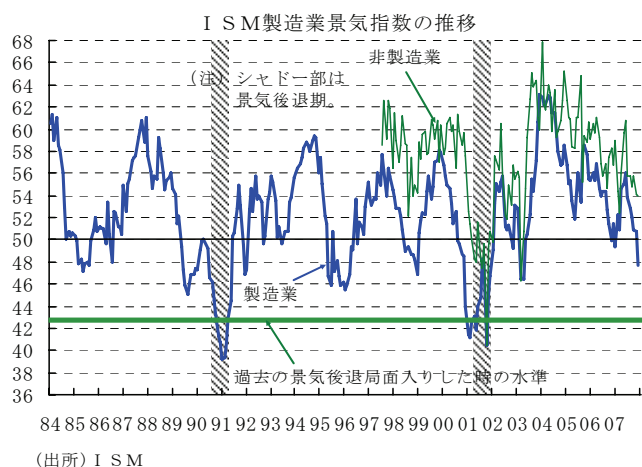


1月ISM製造業景気指数

・1月のISM製造業景気指数は1月の各地区連銀製造業景気指数や12月ISM製造業新規受注・在庫比率の低下から、前月の47.7を小幅下回ると予想される。引き続き住宅・自動車関連部門の悪化によって、ISM製造業景気指数は当面製造業部門の縮小を示す水準で推移すると見込まれる。

ISM (the Institute for Supply Management) の推移

総合	新規受注	生産	雇用	在庫	入荷遅延	受注残	仕入価格	輸出受注	輸入	
07/06	56.0	60.3	62.9	51.1	45.3	49.7	53.5	68.0	56.0	54.5
07/07	53.8	57.5	55.6	50.2	48.5	52.0	52.0	65.0	56.5	54.5
07/08	52.9	55.3	56.1	51.3	45.4	50.0	50.5	63.0	57.0	52.5
07/09	52.0	53.4	54.6	51.7	41.6	51.9	51.0	59.0	54.5	53.0
07/10	50.9	52.5	49.6	52.0	47.2	50.6	46.0	63.0	57.0	47.5
07/11	50.8	52.6	51.9	47.8	46.9	51.7	41.5	67.5	58.5	47.5
07/12	47.7	45.7	47.3	48.0	45.5	53.3	43.0	68.0	52.5	48.0



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

＜日本・海外経済＞月間スケジュール (08年1月～3月)

1月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
31 (米)11月中古住宅販売件数	1/1	2 (米)12月ISM製造業指数 (米)11月建設支出 (欧)12月製造業PMI(確定値) (シンガポール)10-12月期実質GDP	3 (米)11月製造業受注 (米)12月自動車販売	4 (米)12月雇用統計 (米)12月ISM非製造業指数
7 12月マネタリーベース(8:50) 12月自動車販売(14:00) 12月軽自動車販売(14:00)	8 11月家計消費状況調査(14:00) 福井日銀総裁挨拶 (米)11月中古住宅販売保留 (米)11月消費者信用残高	9 10年利付国債	10 11月景気動向指数(14:00) 武藤日銀副総裁挨拶 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合	11 12月マネーサプライ(8:50) 12月貸出・資金吸収(8:50) 12月景気ウォッチャー調査(14:00) (米)11月貿易収支 (米)12月輸入物価 (米)12月財政収支
14	15 11月特定サービス産業動態統計調査(13:30) (米)1月NY連銀製造業指数 (米)11月企業在庫 (米)12月小売売上高	16 11月機械受注統計(8:50) 12月企業物価(8:50) 11月国際収支(8:50) 11月商業販売統計・確(13:30) 5年利付国債 (米)12月鉱工業生産 (米)11月対米証券投資 (米)12月消費者物価 (米)1月NAHB住宅市場指数	17 11月鉱工業指数・確(13:30) 11月建設総合統計(14:00) (米)1月フィラ連銀指数 (米)12月住宅着工件数 (米)12月建設許可件数	18 11月第3次産業活動指数(8:50) 12月投入・産出物価指数(8:50) 11月毎月勤労統計・確(10:30) 12月消費動向調査(14:00) 12月全国百貨店売上高(14:30) 1月月例経済報告 30年利付国債 (米)12月景気先行指標 (米)1月ミンガン大消費者センチ(速)
21 11月景気動向指数改訂(14:00) 12月コンビニエンスストア統計(16:00) 金融政策決定会合(～22日)	22 12月チェーンストア販売統計(14:00) 1月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30)	23 1月主要銀行貸出アンケート調査(8:50) (英)10-12月期実質GDP	24 1月ロイター短観(8:30) 11月全産業活動指数(8:50) 12月貿易統計(8:50) 20年利付国債 (米)12月中古住宅販売件数 (独)1月Ifo景況感指数 (中国)10-12月期実質GDP	25 12月消費者物価・全(8:30) 1月消費者物価・都(8:30) 金融政策決定会合議事要旨(12月19・20日分)(8:50)
28 12月企業向けサービス価格指数(8:50) (米)12月新築住宅販売件数	29 12月労働力調査(8:30) 12月一般職業紹介状況(8:30) 12月家計調査(8:30) 12月商業販売統計(8:50) (米)12月耐久財受注 (米)1月CB消費者信頼感指数	30 12月鉱工業指数(8:50) (米)10-12月期実質GDP(速報値) (米)FOMC	31 12月毎月勤労統計(10:30) 12月住宅着工統計(14:00) 西村日銀審議委員挨拶 2年利付国債 (米)12月個人所得・消費 (米)12月PCEデフレーター (米)12月求人広告指数 (米)1月シカゴPMI (欧)1月消費者物価(速) (フィリピン)10-12月期実質GDP	2/1 12月家計消費状況調査(14:00) 1月自動車販売(14:00) 1月軽自動車販売(14:00) (米)1月雇用統計 (米)1月ISM製造業指数 (米)1月ミンガン大センチ(確) (米)1月自動車販売 (米)12月建設支出 (欧)1月製造業PMI(確定値)

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

2月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
28 12月企業向けサービス価格指数(8:50) (米)12月新築住宅販売件数	29 12月労働力調査(8:30) 12月一般職業紹介状況(8:30) 12月家計調査(8:30) 12月商業販売統計(8:50) (米)12月耐久財受注 (米)1月CB消費者信頼感指数	30 12月鉱工業指数(8:50) (米)10-12月期実質GDP(速報値) (米)FOMC	31 12月毎月勤労統計(10:30) 12月住宅着工統計(14:00) 西村日銀審議委員挨拶 2年利付国債 (米)12月個人所得・消費 (米)12月PCEデフレーター (米)12月求人広告指数 (米)1月シカゴPMI (欧)1月消費者物価(速) (フィリピン)10-12月期実質GDP	2/1 12月家計消費状況調査(14:00) 1月自動車販売(14:00) 1月軽自動車販売(14:00) (米)1月雇用統計 (米)1月ISM製造業指数 (米)1月ミンガン大センチ(確) (米)1月自動車販売 (米)12月建設支出 (欧)1月製造業PMI(確定値)
4 1月マネタリーベース(8:50) (米)12月製造業受注	5 10年利付国債	6 12月景気動向指数(14:00)	7 岩田日銀副総裁挨拶 10年物価連動国債 (米)12月中古住宅販売保留 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合	8 12月機械受注統計(8:50) 1月マネーサプライ(8:50) 1月貸出・資金吸収(8:50) 12月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 1月景気ウォッチャー調査(14:00)
11	12	13 1月企業物価(8:50) 12月国際収支(8:50) 1月消費動向調査(14:00) 5年利付国債 (米)1月小売売上高	14 10-12月期GDP1次速報(8:50) 12月鉱工業指数・確(13:30) 12月商業販売統計・確(13:30) 金融政策決定会合(～15日) (米)12月貿易収支 (仏)10-12月期実質GDP (欧)10-12月期実質GDP (独)10-12月期実質GDP	15 1月投入・産出物価指数(8:50) 2月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) (米)1月輸入物価 (米)2月ミンガン大消費者センチ(速) (米)12月対米証券投資 (米)1月鉱工業生産 (米)2月NY連銀製造業指数
18 2月ロイター短観(8:30) 12月第3次産業活動指数(8:50) 12月毎月勤労統計・確(10:30) 12月景気動向指数改訂(14:00) 12月建設総合統計(14:00) ※1月全国百貨店売上高(14:30)	19 15年変動利付国債 (米)2月NAHB住宅市場指数 ※(台湾)10-12月期実質GDP	20 1月コンビニエンスストア統計(16:00) 金融政策決定会合議事要旨(1月21・22日分)(8:50) ※2月月例経済報告 (米)1月消費者物価 (米)1月住宅着工件数 (米)2月建設許可件数 ※(欧)2月製造業PMI(速報値)	21 12月全産業活動指数(8:50) ※1月貿易統計(8:50) (米)2月フィラ連銀指数 (米)1月景気先行指標	22 ※1月チェーンストア販売統計(14:00) 福井日銀総裁講演 ※(マレーシア)10-12月期実質GDP
25 (米)1月中古住宅販売件数	26 1月企業向けサービス価格指数(8:50) 20年利付国債 (米)2月CB消費者信頼感指数 (独)2月Ifo景況感指数	27 (米)1月耐久財受注 (香港)10-12月期実質GDP	28 1月鉱工業指数(8:50) 1月商業販売統計(8:50) 2年利付国債 (米)10-12月期実質GDP(改定値) (米)1月求人広告指数	29 1月消費者物価・全(8:30) 2月消費者物価・都(8:30) 1月労働力調査(8:30) 1月一般職業紹介状況(8:30) 1月家計調査(8:30) 1月住宅着工統計(14:00) (米)1月個人所得・消費 (米)1月PCEデフレーター (米)2月ISM製造業指数 (米)2月ミンガン大センチ(確)

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

3月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
3/3 1月毎月勤労統計(10:30) 2月自動車販売(14:00) 2月軽自動車販売(14:00) (米)2月自動車販売 (米)1月建設支出 (欧)2月消費者物価(速) (欧)2月製造業PMI(確定値) (タイ)10-12月期実質GDP	4 2月マネタリーベース(8:50) 1月家計消費状況調査(14:00) 10年利付国債	5 10-12月期法人企業統計(8:50) (米)10-12月期非農業部門労働生産性(確) (米)1月製造業受注 (米)2月ISM非製造業指数	6 金融政策決定会合(~7日) 1月景気動向指数(14:00) (米)1月中古住宅販売保留 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合	7 3月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) (米)2月雇用統計 (米)1月消費者信用残高
10 1月機械受注統計(8:50) 2月マナーサプライ(8:50) 2月貸出・資金吸収(8:50) 1月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 2月景気ウォッチャー調査	11 ※2月消費動向調査(14:00) 5年利付国債 (米)1月貿易収支	12 10-12月期GDP2次速報(8:50) 2月企業物価(8:50) 1月国際収支(8:50) 金融政策決定会合議事要旨(2月14・15日分)(8:50) (米)2月財政収支	13 1月鉱工業指数・確(13:30) 1月商業販売統計・確(13:30) (米)2月輸入物価 (米)1月企業在庫 (米)2月小売売上高	14 2月投入・産出物価指数(8:50) ※3月月例経済報告 (米)2月消費者物価 (米)3月ミンガン大消費者センチ(速)
17 1月第3次産業活動指数(8:50) 1月毎月勤労統計・確(10:30) 1月景気動向指数改訂(14:00) (米)2月鉱工業生産 (米)10-12月期経常収支 (米)1月対米証券投資 (米)3月NAHB住宅市場指数 (米)3月NY連銀製造業指数 (欧)3月製造業PMI(速報値)	18 1月建設総合統計(14:00) 20年利付国債 (米)2月住宅着工件数 (米)2月建設許可件数	19 3月ロイター短観(8:30) 1月全産業活動指数(8:50)	20 (米)2月景気先行指標 (米)3月フィラ連銀指数	21 10-12月期資金循環(8:50) 2月コンビニエンスストア統計(16:00)
24 1-3月期法人企業景気予測調査(8:50) ※2月チェーンストア販売統計(14:00) ※平成20年地価公示 (米)2月中古住宅販売件数	25 ※2月全国百貨店売上高(14:30) 2年利付国債 (米)3月CB消費者信頼感指数	26 2月企業向けサービス価格指数(8:50) ※2月貿易統計(8:50) (米)2月耐久財受注 (米)2月新築住宅販売件数 (独)3月Ifo景況感指数	27 (米)10-12月期実質GDP(確定値) (米)2月求人広告指数	28 2月消費者物価・全(8:30) 3月消費者物価・都(8:30) 2月労働力調査(8:30) 2月一般職業紹介状況(8:30) 2月家計調査(8:30) 2月商業販売統計(8:50) (米)3月ミンガン大センチ(確) (米)3月個人所得・消費 (米)3月PCEデフレーター
31 2月鉱工業指数(8:50) 2月毎月勤労統計(10:30) 2月住宅着工統計(14:00) (米)3月シカゴPMI	4/1 3月日銀短観(8:50) 3月自動車販売(14:00) 3月軽自動車販売(14:00) 2月家計消費状況調査(14:00) (米)3月ISM製造業指数 (米)2月建設支出 (米)3月自動車販売	2 3月短観業種別計数及び調査全容(8:50) 3月マネタリーベース(8:50) (欧)3月製造業PMI(確定値)	3 ※10年利付国債	4 (米)3月雇用統計

(※)印は期日が未定のもの

以上

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。